



学校行事を通じて育てたいもの

ある朝のことです。「今日はあいさつ運動の担当の日だから、いつもより少し早く登校した。」と話す児童の声を耳にしました。少しでもたくさんの人に朝の挨拶をするために考えたのでしょう。そして、それを行動に移したこの言葉に、役割に対する責任感と、「みんなのために、できることに取り組もう。」という意欲を感じました。

また、夏休み前の全校集会でのことです。始業式等で話した「人にやさしく」、「ありがたうを伝えよう」、「習ったことを使ってみる」について、子どもたちに振り返りをしてもらいました。短い時間ではありましたが、一つずつ時間を取り、振り返ってもらいました。誰も話をせず、しんとした中、子どもたちは真剣な面持ちで振り返りをしてくれました。「誰もが過ごしやすい中央小を一緒につくりましょう。」と取り組んでいる三つのことですが、これまでの自分の様子について、しっかりと振り返ってくれている様子を見て、中央小の子どもたちのやさしさを感じました。

近年、学校では「キャリア教育」として、生き方や働き方を考える時間を大切にしています。働くことには、大きく分けて三つの意味があると考えます。一つめは、自分の生活を支え、豊かにすること。二つめは仕事を通じて新しい自分を発見すること。三つめは、社会の中で誰かの役に立ち、住みよい社会をつくっていかうとすることです。

あいさつ運動の役割を果たすために、自分で考え行動したことや、「人にやさしく」や「ありがたうを伝えよう」について、真剣に振り返りを行った子どもたちの姿勢は、住みよい社会をつくっていかうという働く意味の礎になるものです。素晴らしい姿勢と感心しています。

「キャリア教育」はすべての教育活動を通じて行われていますが、学校行事などは、働く意味を学ぶ大切な機会でもありと考えています。

10月には運動会が行われます。今年も「すべての児童が進んで活動し、楽しむことができる運動会」を目指します。そのために、児童一人一人が、自分たちで運動会をつくりあげていく過程を大切にしたいと取り組んでまいります。運動会に向けて子どもたちは、競技の練習や応援、役員の仕事などに、考えながら主体的に取り組むことでしょう。

保護者の皆様におかれましては、子どもたちが取り組む姿を、ぜひ、温かく見守り、励ましの声をかけていただければと存じます。そして、「児童・保護者・地域の方々・学校が一つになる運動会」をともに進めていただければ幸いです。

夏季休業前児童集会

夏季休業前に、夏休みの過ごし方について確認する児童集会を行いました。集会では、運営委員会が会の進行、生活委員会が夏休みの過ごし方について説明をしました。話をする児童、話を聞く児童、ともに立派な態度でした。



栄養教諭訪問



栄養教諭が給食時に各学級を訪問し、児童が食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるように、食に関する指導を行っています。

子どもたちは、おいしい給食を食べながら、楽しく学んでいます。

読み聞かせ



朝学習等の時間に、読み聞かせボランティアの方（PTA役員さんを中心に）が、読み聞かせを行っています。

6月は2年生、7月は3年生で読み聞かせを行いました。今後、他学年でも実施の予定です。

通学路点検

7月16日（木）、中央小学区の通学路点検を行いました。事前アンケートをもとに、交通量の多い道路や見通しの悪い交差点等の危険箇所について確認しました。

子どもたちへの安全な登下校についての指導はもちろんですが、危険箇所の状況改善のために、引き続き市へ要望していきます。



旭市 PTA バレーボール大会



8月8日（土）、旭市PTAバレーボール大会が行われました。中央小は、粘り強い守備と力強い攻撃、そしてチームワークを武器に勝ち進みましたが、矢指小・旭一中合同チームに敗れ、惜しくもブロック優勝を逃しました。

精一杯プレーした選手のみなさん、本当にお疲れ様でした。また、応援にかけつけてくれた児童や保護者のみなさん、本当にありがとうございました。

ホームページでも、学校だよりをご覧ください。

右のQRコードもご活用ください。

<http://www.edu.city.asahi.chiba.jp/es-asahichuou/index.html>

